

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	気付いた点	課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	21				
	2	職員の配置数は適切であるか	16	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・休日を気を遣って取らなければならない ・時々、人手が足りないと感じる時がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇は希望日を申し出て取得しているが、同日に複数名の休日が重なりそうな時には、半日休や時間休も利用して職員定数が割れる事のないようにする。
	3	生活空間は、園児にわかりやすく構造化された環境になっているか。	17	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・玩具の置き場所等、写真がない所がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーム担任は対象児の発達に合わせて療育環境の構造化を図る
	4	施設の設備は、事故防止や飛び出し防止などの配慮がなされているか	18	2		<ul style="list-style-type: none"> ・外に繋がる場所の鍵は閉めている ・子どもが部屋から出ていくことがあった 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーム出入口のドアは無施錠で、玄関に繋がるドアは施錠している ・担任は園児が理由なく部屋を出ることのないように見守る。
	5	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境で、また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19	1		<ul style="list-style-type: none"> ・玩具の入れ替えがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーム担任は園児の発達を促す玩具の提供や、活動に合わせて室内環境を整える
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	17	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルのやり方が違う 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画→実行→評価→改善の報告を継続的に活用していく
	7	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	18	2			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の評価を受けて、会議の中で全職員が改善に向けた話し合いをしている
	8	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか（ホームページに掲載済み）	18	2			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか					
	10	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	21			<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを細かくとる為の工夫が必要 	
適切な支援の提供	11	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	21				<ul style="list-style-type: none"> ・客観的に子どもの課題を分析する事を心がける
	12	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか（M-CHAT、遠城寺式、SM検査等）	21			<ul style="list-style-type: none"> ・検査を行うよう心掛ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度内に検査を実施する
	13	児童発達支援計画には、「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21				
	14	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	2			<ul style="list-style-type: none"> ・支援者会議で検討し、支援計画に基づいて支援を行っている
	15	活動プログラムの立案をチームで行っているか	20	1		<ul style="list-style-type: none"> ・気温、天気等にもよるが、偏らないように気を付けている 	
	16	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	21				
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	20	1		<ul style="list-style-type: none"> ・気になったことを話すようにしている 	

	チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	気付いた点	課題や改善すべき点など
適切な支援の提供	18 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	19	1	1		・ホーム内で当日の支援内容を確認し合った上で支援を開始しているが、できていないホームがあれば、即、実践する。
	19 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	20	1	1		・療育の振り返りとホームミーティングを習慣化する
	20 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	21				
	21 定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	21				
	22 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	21				
	23 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	21				
	24 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20	1			・日頃から連携を行っているが、今後は更に連携を深めていく
	25 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	21				
	26 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	19	2		・他の機関から助言を受けているか分からない	・日頃から関係機関と連携を行っているが、今後は更に連携を深めていく
	27 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	16	4	1	・「馬との触れ合い」でこども園の子が来ているが、子ども同士はあまり活動していない	・自園とこども園と相互理解の上で、交流の機会を設けていく
28 （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	18	3			・三八地区、及び八戸圏域の協議会に積極的に参加している	
29 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	21			1	・毎日、スマホ連絡帳で園児の情報を伝え合い、必要に応じて電話で対応している	
30 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	19	2		・療育相談、療育参加を実施している。	・今後は、ペアレントトレーニングの研修を提供していく	
保護者への説明責任等	31 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	20	1			・契約時に児童発達支援管理責任者が丁寧に説明している
	32 児童発達支援のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	21				
	33 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	21				
	34 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	21				
	35 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20			1	・保護者様との面談は必要に応じて随時対応し、記録を残している。

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	気付いた点	課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	21				
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	20	1			・「個人情報漏洩禁止誓約書」に全職員がサインし提出している
	38	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	21				
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	21				
非常時等の対応	40	緊急時対応、防犯、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	21				
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	21				
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	21				
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	21				
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	21				
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	21				
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	21				・職員は虐待（身体拘束）に関する研修を受講し、保護者へは文書で伝えたり個別支援計画に掲載している